こ　「こ行」の天草方言　「天草方言集　鶴田　功著」

こい【此れ　此奴】　《京・有明・牛深》〈れ→い転音〉
こいか【濃い】**deap**　色の度が強い　密度が濃い
こいが　こいつが　こやつが　これが　此奴が（卑語）
ごいっとおきる　がばっと起きる　急に起き上る
こいどり〈肥取り〉　藁製の運搬用器　畚（ふご） **basket**
こいふう　こういうふう　こんな具合　こんな調子　状態
こいもん《苓北》こるもん【香り物】　香の物　香こ　沢庵
こいわずりゃー　こいわずれー【恋患い】　恋い慕う心の病
こいゑー　こいゑゃー【子祝】　誕生祝い　②子どもの祝い
こー　子供　児童　童子 **child**（短音長呼）
ごう　古語【業（ごふ）】《梵語》　この世で受ける前世の報い　悪業
コウカ　コウカソウ【合歓の木（ネムノキ）】　マメ科落葉高木
こうかるうて　こうかるて　子どもを背負って
ごうぎなもん【豪気】　豪快な気性だ
こうくる　こうける　餓（かつ）える　飢える　欲しがる
こうくんな　餓（かつ）えるな　欲しがるな　物欲し気にするな
こうこうこう〈子孝行〉　子煩悩　我が子を必要以上に可愛がること
こうごうしか【神々しい】　尊い　厳か
こうこうもん〈孝行者〉　親を敬い尽くす子　「親孝行」
こうさこう　こうさこ　落雁　（和菓子）
こうじゃ　こじゃー　こんばどい　来なさいよ
こうしゃか　古語【巧者】利口者だ　賢い　気が利いている
こうしゃく　古語【講釈（かうしゃく）】ことばの意味を解く　②屁理屈
こうしゃくいう【講釈（かうしゃく）師】　屁理屈を言う
こうじゃこて　来ないことには　必ず来るよ　必ず行きますよ
こうしゃっか　理屈っぽい　理論的　頭でっかち
こうじゃにゃ　こうじゃね　来るべきだ　来ないことには
こうじゃま　こうじゃどい　こじゃま　来るべきだ　来るはずだ
こうしゅ　こうしゅう　こしゅう【胡椒（こしょう）】　唐辛子 **pepper**
ごうじゅる　ごじる【ご汁】　豆汁　大豆を磨り潰したもの
こうしょうか　こうしょか【高尚】　高級品　②地味 **plain**
ごうじょうもん【強情者】　意地っ張り　我を通す　いこじ
こうしんさま【庚申様】　青面金剛（民間信仰）
こうしんまち【庚申待ち】　青面金剛を祀る講仲間の行事
こうじんさま【荒神】　三宝荒神　竈（かまど）荒神　火の神　屋敷神
こうず　こずう【小僧】　若い僧侶
こーず　梟（ふくろう）　（鳴き声からか？）

こうせん　古語【口銭　貢銭】**commission**　手数料　仲介料《京》
こうた【買った】《京》　〔か〕の転音
こうた【飼った】　飼育した　〔か〕の転音
こうだ【噛んだ】　銜(くわ)えた　〔か〕の転音
こうだ　畦畔(けいはん)　畔(あぜ)　田畑の境界
こうだいか【広大】　広く大きい　立派　偉い　賢い《苓北》
こうたいや　こうたつか　こうたっか　買ったのか
こうたか　こうたきゃー　こうたけー　買ったか
こうだか　こうだきゃー　こうだけー　噛んだか　食べたか
こうたろ　こうつろ　買っただろう
こうちくる　こうっくる　こうてくる【買って来る】《京》
こうちくるる　こうっくるる　こうてくるる　買ってやる
こうちけー　こうっけ　こうてけ　買って来い
ごうちゃ　ごちゃ　ごてー　古語【五体】　胴体・両手・両足　　②背中
こうちゃくせん【膠着】　膠着しない　進展がない　変化がない
こうっくだっせ　こうっくれ　こうてくだっせ　買って下さい
こうておく　こうとく　こうとる　買っておく
こうておけ　こうとけ　買っておきなさい
こうでにゃ　こうでン　こんでン　来ないで
こうでひんのめ　噛んで飲み込め
こうてまする【買うて座(ま)する】　買って差し上げる　《下浦　栖本》
こうとか　古語【公道(こうたう)】地味 **plain**　質素だ　②身持ちがよい
こうとる　飼育している　養っている
こうどる　噛んでいる　②食べている
ごうな　古語【寄生虫(ガウナ)】　郷無し　宿借り
ごうなもん　古語【業(ごふ)】　前世の報いをこの世で受ける
こうね　こね〈高根〉　山の尾根　②馬の背骨
こうねつくしゃー　理屈っぽい　生意気な口ぶり　我を通す《大矢野》
こうばしか　古語【香(かう)ばし】　香ばしい　香りが良い　芳しい
こうばっつく　こうばる　こびり付く　乾いて固まる
ごうびき〈合引〉　男女の労賃格差をつけて分引きすること
コーヒー　《オランダ語》**coffee**　珈琲　《フ》**café**
ゴーヘイ　**go ahead**　前進！（船舶用語）　**advance**
こーまか　こまか　こまんか　こまんちょか【細い】　小さい
こーもち　こもち〈子持ち〉　産婦　子持　子を生んだ女性
こーもつ　子を産む　出産する　②子を養育する
こーもちぢから　こーもっぢから　お産の頑張り　力み
こうやくにん【公役人】　地区の世話係　②当番
ごーら　ごら　頭 **head**
こうろ【古老】**old man**　老巧　年期が経つ　②熟達する

こうろ【香炉】　線香立て　《日ポ》
こうろひいとる【巧老】　年期が入っている　老練　熟達 **mastery**
こーンせわ　子供の世話　子供の心配ごと
こえたご　こえたんご【肥担桶】　人糞肥料運搬用桶《京》
こえだめ【肥溜】　人糞を溜めて肥料にする野壷
こえバひねる〈肥を捻る〉　肥料を施す　施肥する
こえふくれしとる　肥って裕福(脹れ)にしている
こえん　肥えない　太らない
ごおんほうじ【御恩報じ】　人から受けた恩情や親切に報いる
こがい　こがん　こぎゃん　こげん　こんなに
こがささ　こがはざ　これほどの時間　こんな時間
こがしこ　こぎゃしこ　こげしこ　こしこ　これだけ
こがしこんこつ　こぎゃしこんこつ　こんなに沢山に
こかす　近世語【こかす】　倒す　②落とす　③だます《京》
こがす　古語【扱ぐ】　根から掘り起こす　根扱ぐ
こがながさ　こんながさ　これだけの長さ
こがにゃ　こぎゃにゃ　こげにゃ　こんなには　これ程には
こがるる　こがれる　こぐる　古語【焦がる】焦げる《日ポ》
こがれきゃーた　こがれけーた　こげーた　焦がした
こがれくさか　こがれくしゃー　焦げ臭い
こがん　こぎゃん　こげな　こげん　こんな　こんなにも
こがんして　こぎゃんして　こげんして　このようにして
こがんた　こぎゃんた　こげんた　こんな物は
こがんて　こぎゃんて　こげんて　こんな物に　こんな者に
こがんと　こぎゃんと　こげんと　こんな物
こがんとき　こぎゃんとき　こげんとき　こんな時
こがんとこれ　こぎゃんとこれ　こげんとこれ　こんな所に
こがんとば　こぎゃんとば　こげんとば　こんな物を
こがんにゃ　こぎゃんにゃ　こげんにゃ　こんなには
こがんも　こぎゃんも　こげんも　こんなにも
こがんやって　こぎゃんやって　こげんやって　こうして
ごき　ごきぃ　古語【御器】　木椀　食器
こきおろす　引きずりおろす　②貶(けな)す　悪口を言う《京》
こぎたなか　こぎたにゃー　こぎたねー　薄汚い
こぎつかう【扱き使う】　酷使する
こぎみンよか〈小気味よい〉　してやったり　いい気味
こきゃーた　こけーた　落とした
こぎゃーた　こげーた　焦がした　焼けて黒くなった
こぎゃしこだ　こげしこだ　(僅か)これ位は
こぎる　古語【小切る】　魚を料理する　②値切る《京》

こぎれーか　身なりが清潔　奇麗で衛生的
…こく【放(こ)く】 放(ひ)る　放(はな)つ　〔言う　する〕の卑語　「嘘こく」《京》
こぐ【漕ぐ】**row**　道具を操って動かす　②穀物を脱穀する
　「居眠り漕ぐ・自転車漕ぐ・稲漕ぐ」」
こくい　落ちる **fall**　転ぶ　《牛深》
ごくうさま　ごっくさま　古語【御供(ごく)】 神仏への供物　仏飯
ごくさいじき　古語【極彩色】　華やかな彩り
こくせんや　はしゃぎ回ること《有明》
こくだち　古語【穀断ち】　穀類を食べないで願を掛ける
ごくつぶし【穀潰し】　役立たず　働かないで食べる人　破綻
ごくどう　ごくどもん【極道】　放蕩(ほうとう)者 **rake**《京》
ごくもつ【御供物】　神仏への供え物
こくら【祠(ほこら)】　神を祀る石の祠　屍櫃(からうと)
こくる　近世語【転ける】　倒ける　転倒する　落ちる **fall**
こぐる　古語【扱(こ)ぐ】**root up**　根から抜ける　根扱ぐ
こぐる　古語【潜(くぐ)る】　物の下を抜けて通る　②もぐる《京》
こぐる　こげつく【焦げる】　焦げ付く
ごくろうな　無駄骨　無駄な労力
こけ　こけー　ここさね　ここさん　此処へ　此処に　此処まで
こけーけー　こけけ　ここさんけ　こっちゃんけ　ここに来い
こけーおれ　こけおれ　ここに居なさい
こげくさか　こげくしゃー【焦げ臭い】
こけーじゃ　こけじゃ　ここじゃ　ここでにゃ　此処では
こけざる【こけ猿】　痩せこけて年老いた猿
こけた　近世語【転けた】　転倒した　落ちた《京》
こげちーた【焦げた】　熱で焼けて黒くなる
こげつき【焦付】　料理の焦げ　②不良債権
こけにゃ　ここにゃ　ここには
こげにゃ　こげんにゃ　こんなには
こけはちけ　ここさんはちけ　ここへ来るといいよ
こけら　古語【柿(こけら)】　屋根材の板　桧の薄板　②木端《京》
こけらおとし　古語【柿(こけら)落し】　竣工祝い　落成祝い《京》
こけん　倒れない　落ちない
ここいら　ここいらへん　ここらへん　この辺　ここら付近
ここさね　ここさん【此処】 此処へ　此処に　此処まで
ここしか　古語【子子し】　おっとりして優しい　忠実　誠実
ここしゅうしとけ　誠実　親切にしておけ
ここと　古語【小言】　不平　苦情
ここぬか　ここのか　ここんか　古語【九日】
ここらへん　ここンにき　この近くに　この辺に

ここりやすか　古語【心安し】　心安い
ここりやっしぇー　ここりやっしゃー　気安さから
こころづけ【心付け】　酒手(さかて)　寸志 **tip**《日ポ》
こころもち　こんころもち【心持ち】　少し　②ほんの少々
ここンしー　この家の人　②ここにいる人
ここンと　ここにある物　②この家の所有物
ござ【莫蓙】　い草や藁で編んだ敷物
こさえる《京》　**こさゆる**【拵える】　作り上げる　装う
こざかしか　古語【小賢し】　油断ならない　生意気
こさぎあつむる　掻き集める　手元へ掻き寄せる
こさぐ　こそぐ　古語【刮(こそ)ぐ】　削(けず)りそぐ　削(そ)ぎ取る　剥がす
こさくりくーで　こさくりこーで　掻き込んで　急いで食べて
こさくりこむ　掻き込む　急いで食べる
こさくりじゃーた　こさくりでーた　掻き出した
こざこざ　古語【こざこざ船】　②小物類　③些細なこと
こさしぇ(せ)ろ　こらしぇ(せ)ろ　来させなさい
こさしぇ(せ)ん　こらしぇ(せ)ん　来らせない
ござした　御座いました　ありました
ござす《京》**ござっす　ござりやす**　古語【御座る】　御座居ます　有ります
ござすど　ござすどが　ござすどもん　御在居ましょう
ござすとん　ござすばって　御在居ますが　有りますが
ござすみゃー　ござすめー　御座居ませんでしょう
ござすりーろ　ござっしーろ　ござりーろ　御座いますやら
こさする　こらする　来させる　②招く　呼びつける
こさすんな　こらすんな　来させるな　②招くな
ござっしぇ(せ)ん　御座居ません　有りません
ござっしゅう　御座居ましょう　「よござしゅう」結構です
ござっしゅうで　御座居ましょうから
ござっしゅうに　御座いませんでしょう
ござった　お出でになった　いらっしゃった《京》
こざねおろし　こざんとおし【小核篩(こざねとうし)】　穀類を篩(ふる)う網
ござらん　古語【御座らぬ】　いらっしゃらない
ござりやす　古語【御座あり】　御在居ます《京》
ござる　古語【御座る】　いらっしゃる　おいでになる《京》
こさん　古語【古参】**senior**　古くから仕えている人
こさんかぶ【古参株】**career**　経験者　②上級官僚
こじあくる【抉開ける】　無理にこじて開ける
こしあん【漉し餡】　小豆を漉して作った餡
…ごし　…如く　…したく　「行こうごしなか」行きたくない
こしぃ　こすか　古語【狡(こす)し】　悪賢い　するべき事をしないで怠ける

こじぃた　咳をした
こしいれ　古語【輿入れ】　嫁の輿を入れる　嫁入り
こじぇい【小勢】　少人数
こじぇん【小銭】　硬貨 **coin**　②少額のお金
ごじぇんさま　古語【御前】　貴人の敬称　②真夜中の帰宅者
こしき　古語【甑】　古式の蒸し器　蒸籠　酒仕込樽《京》
こしぎんちゃく　古語【腰巾着】　上役に従属する人
こじくる　こじける《京》　こちくる　凍える　かじかむ
こしこ　こりしこ　これしこ　僅か　これだけ
こしこんこつ　こんなに沢山
こしたこたーなか　最善を尽くした上はない
こしつっくぁんがす　腰を抜かす
こしノある　粘り気がある　歯応えがある　しこしこしている
こしゃーで　古語【刮(こそ)ぐ】　削(けず)りそいで　削(そ)ぎ取って
こしゃーで　阿(おもね)って　媚びへつらって《有明》
こじゃーこて　来ないことには　必ず来るよ　必ず行きますよ
こしゃくな　こしゃっか　古語【小癪】　生意気な
こしゃくるる　こしゃくれる【小癪れる】　小生意気
こしゃくれ　生意気な子　おませな子
ごじゃごじゃ　ごちゃごちゃ　複雑に　混雑して　混乱
こしゅう　こしゅ【胡椒】**pepper**　唐辛子
こじゅうと【子舅】　夫又は妻の兄姉弟妹《京》
こじゅくら　成人前の若者 **youth** 《宮地岳》
ごじゅる　ごじる【ご汁】　豆汁　磨り潰した大豆《京》
ごしょうだいじ　古語【後生大事】　物を大切にする
こしょぐる　こそぐる　こちょぐる　古語【擽(こそぐ)る】　擽(くすぐ)る
こしょわいか　こそわいか　古語【こそばゆし】　擽ったい
こじらかす　拗(こじ)らせる　拗らす　病気を長引かせる　②解決を遅らせる
こしらゆる　古語【拵へる】　調理する　②支度　準備する
こじる【抉る】　重い物を動かすときテコで捻る
こじるる　拗れる　病気が長引く　②解決が遅れる
ごじん　古語【御仁】　お人　お方
こじんまり　小さくまとまっている《京》
こすい　こすか　古語【狡(こす)し】　狡(ずる)い **cunning**　悪賢い
こずう【小僧】　若い僧侶　僧侶の弟子
こずうどく　こずどく　小積で置く
こずく　咳(せ)く　咳をする　咳払いする
ごすごす　ごすと　ずんずん　どんどん　見る間に
こすたくりん　古語【狡(こす)し】　狡(ずる)い人　悪賢い人
ゴスタン　**go a-stern**　※艫 **stern**　後進 **back**

こすったくる　こすっつらかす　矢鱈に擦る　擦る **rub**
ごすと　急に **sudden**　不意に　突然　俄に　出し抜けに
こずむ【小積む】積上げる　重ねて積む　上に載せる《日ポ》
こずらにっか　こずらンにっか　可愛げがない
こせーで　こしゃーで　残らず掻き取って　掻き集めて
こぜい【小勢】　少人数
こぜからしか　こぜわらしか　煩わしい **troublesome**　面倒だ
こせこせ　せかせか　忙しく落ち着かない《京》
こせつく　動き回る　まめに働く　②うろつく《京》
こぜまち【小畝町】　面積の狭い田畑の一区画　一畝未満の田
こぜん【小銭】　硬貨 **coin**　②少額のお金
ごぜんさま　古語【御前】　貴人の敬称　②真夜中の帰宅者
ごぞうろっぷ【五臓】(心臓　肝臓　肺臓　脾臓　腎臓)
　　【六腑】(大腸　小腸　胆嚢　胃　三焦　膀胱)
こそぐりノき　こちょぐりノき　百日紅(サルスベリ)　ミソハギ科の落葉
こそくる　改修する　修理する　修繕する　繕う　直す
こそぐる　こちょぐる　古語【擽(こそぐ)る】**gag**　擽(くすぐ)る《京》
こそこそ〔擬態音(オノマトペ)〕　こっそり　気づかれないように　②小さい物音
ごそごそ〔擬態音(オノマトペ)〕　物音　②這う
…こそすれ…　「呉れこそすれ貰うちゃおらん」
こぞって　古語【挙(こぞ)る】　揃って　皆が集まって
こそっと　こっそりと　静かに　内密に
ごそっと　ごっそり　全部一度に《京》
こそばい《日ポ・京》　こそわいか　古語【こそばゆし】　擽ったい
こそばいしゃ　こそわいしゃ　擽ったさに　擽ったくて
…こたぁ　…事は　「したこたぁなか」
…ごたー　…ごつ　…ごて　…ごと　…ごん　…如くは
…ごたい　…如くある　…のようだ
…ごたいけん　…如くあるから　…のようだから《苓北》
こたう　古語【堪ふ】　耐える　我慢する　②体に無理がゆく
こたえた　体に強く感じた　②心に響いた
こたえん　応えない　骨身にしみない　心に響かない
ごたく　古語【御託宣】　勿体ぶる　くどい《京》
ごたくならぶる〈御託並べる〉　くどく言う　しつこく言う
ごたごた　もめ事 **trouble**　紛争　いざこざ　どさくさ《京》
ごたちーとる　面倒な事が起こっている　もめている
…ごたった　…の様であった　「屁のごたった」
…ごたっど　ごたっどが　…の様でしょう　「夢ンごたっど」
…ごたなか　ごつ　ごて　ごん　…の様ではない
こだむる〈木矯(こだ)める〉　木の枝などを切り揃える

こたゆる【応える】　返答する　応じる　②身にしみて感じる
こたゆる【堪える】　耐える　我慢する　②体に無理がゆく
…ごたる　古語【如し】　如くある　…の様だ　②…したい
…ごたるふう　…風　…の様な具合　…に似た　…らしい
ごたろーもん　ごたろもん　したいでしょう
こたわん　身に応えない　身に染(ごち)みない　効能がない
こち　こちかぜ《京》　古語【東風】 **east wind**
こちくる　凍える　かじかむ
こちこち　ごちごち　堅くなる　②緊張する
こちばえ　南東の風
ごちゃー　ごて　古語【五体】 胴体両手足　体全体　②背中
ごちゃーぼね　ごてぼね【五体骨】　体の骨　背骨 **backbone**
…ごちゃいらん　…ごていらん　する必要無い
こちやけ　朝焼け **morning glow**　東の空が赤く染まる様子
ごちゃごちゃ〔擬態音(オノマトペ)〕　入り乱れている様子　乱雑　混乱　②もめ事 **trouble**
ごちゃまぜ　ごっちゃまぜ　混ぜ合わせる　混ぜて一緒にする
こちょぐる　こちょこちょ　古語【擽(こそぐ)る】 **gag**　擽(くすぐ)る《京》
こちょばいか　こちょわいか　古語【こそばゆし】　擽ったい
こぢんまり　小さいながら纏(まと)まって
こっ　こっだ　こっどま　こやっだ　これ等　〔彼ら〕の卑語
…こつ　…こと　…ことに　…ことに限る
…ごつ　…ごっ　…ごて　…ごと　古語【如し】　…のように
こっ…　接頭語　「こっぱずかしか」
ごつい《京》　ごつか　近世語【ごつい】　無骨でヤボ　頑固
ゴッカブリ【御器(ごき)被り】　ゴキブリ科　油虫 **cockroach**《京》
こっが　こりが　こるが　これが
こっから　こっかる　こりから　こりかる　ここから
こづきゃー　こづけー【小使】　使用人　小遣い銭
こづく【小突く】　突っつく　虐める　少しつっ突く
コック　《オランダ語》**kok**　西洋料理人
ごっく　ごっくさま　古語【御供(ごく)】　神仏への供物　御仏飯
こづくり　妊娠する　妊娠させる
こづくり　古語【小作り】　小柄　体つきが小さいこと
こっけざる　こけざる　痩せこけた猿　年老いた猿
こっご【国語】**language**　母国語
コッコウ　サルナシ　サルナシ科の落葉藤本　野生キウイ
こつこつ　辛抱よく努力する　忠実に働く
ごつごつ　堅く凸凹　②石頭
ゴッコブリ〈御器被り〉**cockroach**　ゴキブリ科の昆虫　油虫
こっじゃーどーい　こっじゃーどい　これではどうして

こっじゃか　こりじゃか　これじゃか　これではない
こっじゃろう　こりじゃろう　これじゃろう　これでしょう
こっじゃろう　こりじゃろう　こりがまー　この子ったら
こっじゃもね　こっじゃもん　これじゃないか
ごっすん　ごすん【五寸】
こっぞ　こりぞ　こりばい　こりばえ　これだよ
こっそらーと　こっそりと　内緒に　静かに
ごっそり〔擬態音（オノマトペ）〕　残らず　根刮ぎ　そっくり　全部 **all**
こっだー　こっだ　こりだ　これ等は　彼らは
ごったがえす《京》　ごったがやす　混雑する　賑わう
こっち《京》　こっちびんた　こっちべた　こっちべら《京》　こちら側　手前
こっちさね　こっちさん　こっちゃん　こっつぁん　こちらへ
ごっちめし《京》　ごっちり　ごっちん　半煮えのご飯
こっちみーてみろ　こちらを向いてご覧
ごっちゃまぜ　混ぜ合わせる　色々なものが混じり合う《京》
ごっちゃりする　酷く疲れる
こっちゃん　こっつぁん　こちらへ
こっちゃんけー　こっつぁんけー　こちらへ来い
こっちょう【骨頂】**utmost**　最上　最高 **highest**《京》
こっちンしー　こっちンもん　こちらの人　地元の人
こっちんと　こっちンもん　こちらの物　地元の物
ごっつ　ごっつぉー《京》　古語【御馳走】《梵語》**treat**　振舞い　もてなし
ごっつぉくる　ごっつぉける　ごっつける【御馳走を受ける】
ごっつぉけた　ごっつけた【御馳走受けた】　招かれた　呼ばれた
ごっつぉでござした　ごっつぉンなりやした　御馳走様でした
ごっつぉめく　ごっつめく　ご馳走が引き立つ
ごっつんこ　ごっつんご　鉢合わせ　頭がぶつかる《京》
こっで　これーで　これで
こってうし　古語【特牛（ことひ・こってい）　負牛】　牡牛 **ox**　役牛《京》
こっでしみゃー　こっでしめー　これでお仕舞い
こってらーと　味がよく染み込んで
こってり　ごってり〔擬態音（オノマトペ）〕　味などが濃厚
こっでん　こりでん　これーでん　これでも
ごっとき　朝起きてすぐ　早朝　極めて早い時刻
こっどま　こっどみゃ　こやっどま　この子たちは　彼らは
こっどみ　こっどん　この子たち　彼ら
ごっとり　始終 **always**　頻繁に　いつも　常に **every day**
こっとる【凝る】　夢中になる　熱中している　②堅くなる
こっば　こりば　こるば　これば　これを　②この者を
こっぱ【木端】　木材の切れ端　②甘藷を切った乾燥食品

…こつばい　…こつばえ　…ことだよ　「せんこつ」
こっぱぐる　こっぱげる　剥げ落ちる
こっぱげ　漆器など塗料が剥げ落ちたもの
こっぱずかしか　恥ずかしい　決まりが悪い
こっぱもち　煮た乾燥芋を搗き混んだ餅
こつび【小粒】　粒が小さい
こっぴどう おごられた　ひどく叱られた
こづむ【小積む】　積上げる　重ね積む　上に載せる《日ポ》
コップ　《オランダ語》**kop**　ガラスの容器 **cup**
こづらにっか　こづらンにっか　古語【小面憎し】　憎らしい
こつんこ　こつんこ　頭がぶつかる《京》
…こて　ことにゃ　…ことには　「せじゃこて」しなことには
ごて　ごてー　古語【五体】 胴体両手両足　体全体　②背中
ごて　ごてどん【御亭】　亭主　主人 **husband**
…ごて　古語【如し】　…の如く　…と共に　「袋ごとやれ」
…ごていらん　…する必要無い　「来いごていらん」
…ごていろに　…する必要無いのに　「呉れごていらん」
…ごてにゃ　…如くには　…のようには
こてんこてん《京》 **こてんぱー　こてんぱん**　散々　徹底的
…ごと　…如くに　…のように
ことかかん　古語【ことかかぬ】　充足する　間に合う
ことかき　ことかぎ　古語【事欠く】　不自由する
ごとく　古語【五徳】　鉄瓶を乗せる三脚の鉄輪《京》
ことごと　ごとごと　古語【事毎】　度々 **often**　事ある度に
ことたる　古語【事足る】　満足する　不自由しない
ことつくる【言伝(ことづて)】　依託する　託する《日ポ》
ことつけ　ことづけ　古語【託(ことづ)け　言付け】　言伝(ことづて)　伝言　②託品　《日ポ・京》
ことっともせん　ごとっともせん　物音一つしない
こととしでゃーじゃ　事と次第では
ことばい　ことばえ　大事だぞ　大変だぞ
ことぼし〈小灯火〉　旧式の携帯用照明器具　提灯
こどまー　こどみゃー　子供は　「子どまー居らん」
こどみ　こどん【子供】　児童　童子 **child**
ことむつかしか　古語【ことむづかし】　事態が面倒である
こどめー　こどんに　子供に　「子どめー見すんな」
こどもし〈子供衆〉　子供たち
ことやかましか　物事に拘(かこつ)わってとやかく言う
ことよせて　事寄せて　託けて　口実に
ことらん　堪えない　②影響しない
こどり【小取り】　小使い　小間使い　助手 **assistant**　②堅実な稼ぎ

ことわけ【事訳】　お詫び **apology**　弁解　②筋道《京》
ことわる【断る】　詫びる　謝罪する
こどんがごつ　こどんがごて　子どものように
こどんがころ　こどんがとき　子供の頃
こどんがと　こどんがつ　子供の持ち物
こないだ《京》　**こんまえ**【この間】　この前　先日 **the other day**
こなごな【粉々】〔擬態音〕　粉微塵に　極く小さく
こなさせん　触れさせない　扱わせない
こなさん　古語【熟さん】　熟さない　処理できない
こなしくやす　動かしたり触ったりして壊してしまう
こなす　訓練する　しごく　苛める　弄る **grope**　②思い通りに扱う
こなす　古語【熟す】　熟成する　処理する　②消化《京》
こなすな　弄るな　触れるな　②動かすな　操るな
こなるる　消化する　円満になる　円熟する
こなん　こにゃん　こんならん　こんばん　来なければならない
こにゃーて　こねーて　鍛練して　②弄って
こぬる【捏ねる】**knead　mould**　粉を練る
ごぬる　ごねる《京》　反対して困らす　反抗する　苦情を言う
こねくりまわす　よく練る　掻き混ぜる　②反論する
こねくる【練る】**knead**　粉を練る　②無理を言う
こねくるわしか　事喧しい　諄い　しつこい　問題を複雑にする
こねつな　小生意気な　小癪な《牛深》
ごねどく　問題解決を遅らせて利をむさぼる
このよん　このように　こんなに
このわた　魚貝類の内蔵　「鮑ノこのわた」
このんノならん　思うようにならない　間に合わない
こば【木場】　山間の平地になった貯木場　山間の集落　②開墾地
こばしり【小走り】　小間使い　使用人　②走り気味に急ぐ
こばっちーた　こびっちーた　こびり付いた
こばっつく　こびっつく　こびり付く　焦げつく　染み付く
こばな【小鼻】　両目の間　鼻の上部
こばらンきったつ　小癪だ　少し腹が立つ
こばらンすいた　少し腹が減った
こびきどん【木挽き】　大木を大鋸で製材する労務者
こひっどき【小昼時】　午前十時頃
こびゃー　こべー【小蠅】　ハエ科の昆虫
こびり　こひる　こびる【小昼】　小休止のお茶や間食　おやつ
こびる　古語【媚ぶ】　媚びる　機嫌をとる　阿る　諂う
こぶ　蜘蛛 **spider**　クモ目に属する節足動物《日ポ》
こぶ【昆布】　コンブ科の海草

ごふじょ【御不浄】　便所　汚れている所
こぶしる　こぶる　こぼしる　囓(かじ)る　少しずつ削って食べる《京》
こぶンす【蜘蛛の巣】　**こぶンやね**【蜘蛛の脂】　蜘蛛の糸
こべーた　こべた　古語【零す】　毀れた　漏れた　溢れ出た　②ぼやいた
こぼしつらかす　あちらこちらに零す
こぼしる　囓(かじ)る　少しずつ削って食べる《京》
こぼるる　古語【零る】　零れる **overflow**《日ポ》
ごほんばし〈五本箸〉　②手掴み
こぼんのう【子煩悩】　我が子を特別に可愛がる
こまーか　こまか　こまんか　古語【細か】小さい　緻密　綿密　けち
　②損得を問題にする
こまかつが　こまかとん　こまんかとん　小さいのが
こまかっがよか　こまんかっがよか　小さいのが良い
こまかとき　こまんかとき　小さい時　幼少の頃
こまかもん　こまんかもん　小児　幼児　子供 **child**
こまごつ　古語【細事(こまごと)】　取るに足らないこと　些細なこと
こまごついう　こまごと　些細なことをくどく言う《日ポ》
こまさー　こみゃー　こめー【細かい】　繊細だ　小さい
こましか　些細なことに拘る　けち　②損得を問題にする
こましゃくれ　大人びた子供　小生意気《京》
こまじょうけ　古語【笹(そうけ)　笊筍(そうけ)】　小型の竹編み笊(ざる) **baskst**
こまっとらん　こまらん　困らない　不自由しない
こまむる　こまめる　細かくする　小さくする
こまめ　こまめーか　こまめか　真面目に働く　②気が利く
こまめろ　小さくしろ　②細くしろ　③砕け
こまりはつる　困り果てる　大層困る
こまりもん　困ったものだ　迷惑もの
こまんか　こまんちか　こまんちょか　古語【細か】些事　小さい **small**
ごまんとある【五萬】　数多くある　非常に多い
こみいっとる【込み入る】　複雑に入り組んでいる
ごみごみ　混雑　散乱　煩雑
ごみゃー　ごめー　ごんみゃー　ごんめー【五枚】
こみゃーもん　こめーもん　小さいものだ　②けちだ
ゴム　《オランダ語》**gom**　護謨
こむらがえり　古語【腓(こむら)　がえり】　腓(こむら) **calf**　足のふくらはぎの痙攣
ごめんくだっせ　ごめんなっせ　古語【御免】　御免下さい
こもーい　こもーして　こもーて　こもして　小さくて
こもーげん　こもーに　こもに【細かく】　小さめに
こもーこもー　こもこも　細かく　小さく　小分けして
こもーなった　こもなった　小さくなった　細くなった

こもーにゃーて　こもにゃーて　細かくして　②両替して
こもーり　こもい《牛深》　こもり【子守】**nursing**
こもかぶり〈薦被り〉　薦で包んだ酒樽　②乞食
ごもく《日ポ・京》　ごもくぞ　古語【芥　塵】　塵埃 **dust**
ごもくめし【五目飯】　混ぜご飯
こもげた【薦桁】　薦編み機の横木
こもち〈子持ち〉　産婦　子持ち女　子どもを生んだ母親
こもつ〈小物〉　小さめに　少量　薄目に
ごや　祭りの前夜祭
こやし【肥】**manure**　肥料　糞尿　植物の養分
こやつ　古語【此奴】　〔この人〕の卑語
こやつぁー　こらー　こりゃー　これは　この者は（卑語）
こやつだ　こやっだ　古語【此奴】〔この人等〕の卑語
こやつば　〔この人を〕の卑語　此奴を
こやらしか　こやらしからす　心根が優しい
こやンそら　小屋の二階　天井裏（てんじょう）　屋根裏
こゆる　古語【肥ゆ】　体が肥満になる　②良さが分かる
こゆる　古語【越ゆ】　通り過ぎる　跳び越す　②経過する
こゆんな　超えるな　越すな
ごら　頭 **head**
こら　こらー　こりゃー　目下の者に呼びかける掛け声　「おい」
こらーい【来い】　来なさい　お出で
こらいた　こらった　〔来た〕の俗語
こらいたじゃっか　こらいたもね　来られたじゃないか
こらいとかー　来るのか《牛深》
こらえきらん　こらえられん　堪えられない　我慢できない
こらえじょうご　こらえじょうね【堪え性根】　忍耐　我慢 **patience**
こらえてくれ　こらえっくれ　許してください　ご免なさい
こらえん　堪えない　我慢しない《日ポ・京》
こらした　お出でになった　いらっしゃった
こらしたっどかい　こらしたろかい　「来ただろうか」の敬語
こらす　こらる　お出でになる　いらっしゃる　「来る」の敬語
こらすどうかにゃ　こらすりーろ　こらっしーろ
　いらっしゃるだろうか　「来るだろうか」の敬語
こらすみゃー　「来ないだろう」の敬語
こらっさんどだ　お出でにならないでしょう
こらっさんとん　こられんがー　こられんとん　お出でにならないが
　「来ないが」の敬語
こらっさんとん　こられんがー　こられんとん　お出でにならないが
こらっど　こらっどもん　来るでしょう

こらっせば　おいでになれば　いらっしゃれば
こらっそうば　お出でになるようであれば
こらどーし　こりゃどーし　これはどうしたことか　何と言うことか
こらゆる【堪える】**bear**　忍える　我慢する　耐える　凌ぐ
こらりーろ　来るだろうか
こらりゅうかい　こらりゅうけ　こらりゅうに　来れる筈がない
こらりゅうバけー　こらるんなろけー　来れたらお出で
こらる　「来る」の敬語　いらっしゃる
こらるる　来れる　来ることができる
こらるりーろ　来ることができるだろうか
こられやした　お出でになりました　いらっしゃいました
こられやすど　参ると思います　いらっしゃるでしょう
こられらっさん　お出でになれない
こられん　来ない　来られない　来ません
こられんちゃん　こられんとじゃん　来られないのだよ
こられんどだ　来られないでしょう　来ないでしょう
こられんとん　お出でにならないが　来ないが
こり　こる　これ　此奴（卑語）　この者　この物
ごり【澱（おり）】　沈殿物
こりがさなー　これがさねー　これがですよ　これが問題
こりがまぁ　こ奴め　これといったら
こりがよさー　こんノよさー　これは良いな
こりから　こりかり　こりかる　こるかる　これから
こりからさき　こりかっさき　こるかっさき　これから先
こりきゃー　こりけー　…な　…や　これか　これなのか
こりぎり　こるぎり【これ限り】　今度だけ
こりこり　これだ　これに限る
こりこり　ごりごり【痼（しこ）り】　筋肉のこりかたまり　リンパ節
こりごり　こりはてた【懲り果てた】　ひどく懲りた
こりしゃかあれば　これしゃかあれば　これさえあれば
こりじゃろう　こりそうにある　これらしい
こりぞ　こりばい　こりばえ　これだよ
こりのそりの　これとかそれとか　これやそれが
こりば　こるば　これば　これを　②この者を
こりばって　こりばってん　こるばって　これだけど
こりも　こるも　これん　これも
こりゃ　こりゃこりゃ　目下の者に呼びかけることば　「おい」
こりゃー　これは　この者は《京》
こりゃどーし　これはどうしたことか　何と言うことか
こりらん　こりん　これん　懲りない　諦めない

コルク　《オランダ語》**kurk**　コルク樫(カシ)の組織　瓶の栓 **cork**
こるもん　**こいもん**《苓北》 香り物　香こ　沢庵
こるる【懲りる】　ひどい目に遭って二度としたくない
これ　**これー**　〔この人〕の俗語　この者　この物　これに
これさいわい　都合の良いことに
これしこだ　**これしこどま**　(僅か)これ位は
これた【懲りた】　ひどい目に遭った
これはこれは　古語【これはこれは】　これはありがとう　感謝のことば
コレラ　《オランダ語》**cholera**　伝染病
ころあい　古語【頃合ひ】　適当な時期　潮時 **chance**
ころーだ　**ころだ**　転倒した　②改宗した　③身を許した
ころーどる　転倒している　横たわっている
ごろぐぞ　**ごろぶぞ**　後頭部
ごろごつな　全部 **the whole** 《富岡》
ごろごろさま【雷】**thunder**（事象敬語)《京》
ごろごろ　何もしないで寝転んでいる様　②ざらにある　珍しくない
ころころ　肥っている　②転びそう
ごろっ　**ごろっと**《京》　**ごろり**　全部 **all**　ひとまとめに
ころっと《京》 全く **quite**　すっかり　うっかり「ころっと忘れとった」
ころばかす　**ころびかす**　**ころぶかす**　転ばす　②寝所へ誘う
ころばきゃーて　**ころばけーて**　転ばして
ころびなっせ　横になってお寛ぎ下さい
ころり　急死　即死
ごろんごろん　寝そべる　②退屈している
ころンよか【頃合】　頃合いがよい　形状がよい
こわい　**こわいい**　古語【強飯(こはいひ)】　米や糯を蒸したご飯
こわか【強い】**hard**　硬い(石)　固い(地盤)　堅い(材木)
こわか　**こゑぇ**　**こゑゃ**【恐い　怖い】　恐ろしい　怖ろしい
こわだか　**こわだっか**　古語【声高】**loud voice**　大きな声
こわばる　**こわる**　古語【強張(こはば)る】　硬直する　固まる
こわもて　威圧した態度
こん　古語【来ぬ】　**こんかった**　**こんじゃった**　来なかった
こん　古語【献】 酒杯や魚を数える単位
こン…　この…　ここの…　この物の…
こんあがり　**こんあげ**　近日中に　近いうちに
こんいきー　この機会に　この折に　今の内に
こんか　古語【粉糠(こぬか)】　米の糠　玄米の粕
こんか　**…かい**　**…かなー**　**…かのー**　**…かん**　**…なー**　来ませんか
こんがー　**こんぞ**　**こんとん**　来ないが
こんかあめ【粉糠雨】　霧雨 **misty rain**　小雨 **mizzle**

こんかった　こんじゃった　こんだった　こんやった　来なかった
こんかな　こんかなん　来ませんか
こんがまし　こんがよか　来ない方が良い
こんかもしれん　こんかんしれん　来ないかも知れない
こんきゃー　…けー　…なー　…ねー　…やー　来ないか
こンくちにゃー　この節には　この際に
こンくらしゃー　こンくらしぇー　この暗いのに　暗さに
こんくりゃ　こんくれー　こんくんにゃ　これ位
こんくりゃだ　こんくれーだ　これ位なら　これしこ
こんげ　こんげん　こんなに　こういう具合に
ごんけつ【拳骨】鉄拳《御領》
こんこてにゃ　来ないことには
こんごら　こんごりゃ　この頃は
こんごり　こんごれ　こんごろ　この頃 **nowadays**　最近　今
ろもち【心持ち】　ほんの少々　少しだけ
こんこん　決して来ない　〔来ない〕を協調した言い方
こんごんノこどみゃ　この頃の子供は
こンさいく　この細工　工夫がない企み
こンさむしゃー　こンさむせー　この寒いのに
こンし【此の衆】　この人たち
こんしぇしけー　こンせしきゃー　この忙しさに
こンじぶん【此の時分】　この時節　この時刻に
こんじゃっかい　こんじゃっきゃ　こんじゃっけ　こんもね　来ないじゃないか
こんじゃった　こんだった　こんやった　来なかった
ごんしゃん　お嬢ちゃん **daughter**
こんじょ【この女】　この娘　この児
こんじょうもん【根性者】　強情者　信念の強い人
こんじょンくさっとる　古語【根性腐り】《梵語》　性根が悪い
こんじょンわるか【性根が悪い】　性悪　意地悪《京》
こんせんじゃん　来ないからですよ
こんた　こんたじょう　古語【此（こなた）　方（こんた）】　この人（二人称代名詞）《京》
こんだ《京》　こんだー　こんたびゃー　今度は　この度は
こんたー　こんぞー　こんべー　こんもね　来ないじゃないか
こんたし　こんたたち【此方衆】　あなた方　君たち
こんたび　こんつぎ　今度　次回　この度 **this time**
ごんだまぜ　一緒に混ぜ合わせる　入り混じり
こんちあろきゃー　こんちあろけー　来ない訳にはいかない
こンちきしょう　古語【畜生】　罵ることば　②自戒のことば
こんちなー　こんちねー　こんちやー　来ないのですか
こんちゃかー　こんちゃろう　こんとばい　来ないようだ

こんちゃが　こんちゃっとん　来ないが
こんちゃもね　こんちゃもん　こんちゃん　来ないのだもの
こんちゃよか　こんちゃでん…　こんてちゃ…　来なくてよい
こんちゃろう　こんどう　来ないのでしょう
こんちゃろかい　こんどかい　来ないのだろうか
こんつむる〈根詰める〉　根気よく働く　熱中する
こンつれ　古語【連れ】　この種類 **kind**　②関連　仲間 **companion**
こンて　この手　この手段　②この型式　③手法 **technique**
　「こんてんとんとんと捕れんとん」
こンてー　こんとこれ　こんとに　来ないのに
こんでじゃん　来ないからですよ　来るべきですよ
こんと　こんとが　こんとさい　こんとじゃん　こんとぞ
こんぞ　こんとばえ　こんとびゃー　こんとべ　来ないのだ
こんど　こんどだ　こんどもん　こんどわい　来ないだろうよ
こんとう　こんとかい　こんときゃ　こんとけ　来ないのかい
こんどかい　こんどかにゃ　こんどかね　来ないだろうか
こんとじゃが　こんとん　来ないのだが
こんどもん　来ないでしょう　②来ませんか
こんどる　混雑している　複雑になっている
こんなー　来ませんか　②来ませんね
こんなーり　こんなり《京》　このままで
こンなれ　こんなん　こンまり　こンまれ　この人
こんにゃ【今夜】**this night**　今晩 **tonight**
こンぬくしぇー　こンぬくしゃー　この暑いのに
こんのあんのそんの　これとかあれとかそれとか
こんば　こんばぞ　こんばね　来いよ　来ないことには
こんばい　こんばえ　来ないぞ　来ないかも知れない
コンパス　《オランダ語》**kompas**　羅針盤 **compass**
こんばでけん　こんばどい　こんばならん　来ない訳にはいかない
こんばよかった　来なければ良かった　来るべきではなかった
こんばよかて　こんばよかとに　来なければ良いのに　来るべきではないのに
こんばん　来なければならない　是非来よう
こんばんた　(ご苦労だけど)来てくれよ
こンひよりー　古語【日和】　この天候に　この悪天候に
ごんぶり　(水が)満杯になっている様子
コンペート　《ポルトガル語》**confeito**　砂糖菓子
こんぼ　手まり《有明》
ごんぼ　ごんぼう【牛蒡】**burdock**《京》
こんまれ　この人
こンまわり　この折　最近　近頃 **lately**

こんもね　来ないではないか
こんもり　丸く盛り上がっている　②一カ所に繁茂している
こんもん　来ないよ　来ない筈だ
こンもん　この者　この人《高浜》
こんやくっけん　今夜行きますから
こんやこんや　**こんやだこんや**　今夜、来ませんか
こんやさにゃ　**こんやさね**　今夜辺り　今夜にでも
こンわり　**こんわる**　**こんわれ**　この人

トップページへ戻る